



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月24日

上場会社名 富士古河E&C株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1775 URL https://www.ffec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 日下 高
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画本部長 (氏名) 小田 茂夫 (TEL) 044-548-4500
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	20,109	2.8	1,489	235.4	1,652	207.6	1,062	202.0
2024年3月期第1四半期	19,554	25.8	444	49.3	537	43.5	351	99.9

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 1,163百万円(205.9%) 2024年3月期第1四半期 380百万円(26.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	118.21	—
2024年3月期第1四半期	39.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	73,297	41,609	55.9
2024年3月期	81,009	42,172	51.2

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 40,952百万円 2024年3月期 41,499百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	190.00	190.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	190.00	190.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	40,000	△10.1	2,000	13.4	2,000	3.8	1,200	4.1	133.44
通期	94,000	△9.3	8,000	1.5	8,000	△1.6	5,200	△4.0	578.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	9,026,561株	2024年3月期	9,026,561株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	33,969株	2024年3月期	33,833株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	8,992,694株	2024年3月期1Q	8,992,897株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
4. 補足情報	10
(セグメント別受注高・売上高・受注残高)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、円安の進行や物価上昇の影響による景気の下振れ懸念があったものの、雇用・所得環境の改善が進んだことなどから、緩やかに回復しました。海外においても、景気は回復傾向にあります。国際情勢に起因する原材料及び資源価格高騰の影響による世界的なインフレの継続や、政策的な金利上昇などにより、先行きは不透明な状況となっております。

当社グループの属する設備工事業界におきましては、資機材価格の高騰、納期の長期化及び労働力不足が続く中、生成AIやクラウドサービスの拡大によるデジタル化に向けたデータセンタ関連、EVや再生可能エネルギーを中心とした脱炭素関連、人手不足及び生産性向上に対応するための省力化関連などの設備投資は堅調に推移しました。また、当社が事業展開している東南アジアにおいても、内需や輸出が堅調に推移したことなどにより、景気は回復傾向が続きました。

このような状況のもと、当社グループは、2024年5月に中期経営計画『Progress E & C 2026』で発表しましたとおり、当社を取り巻く事業環境の変化に柔軟に対応しながら、データセンタ向け事業の領域拡大を柱とした環境関連事業の拡大に取り組み、人財の確保と育成に向けた人的資本の増強を図ると同時に、建設業界におけるDX推進の高まりから、研究開発とDXの融合並びに生産性の向上を図るなど経営基盤の強化に努めてまいります。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高242億円（前年同期比9.6%減）、売上高201億円（前年同期比2.8%増）、コストダウン及び価格転嫁が進捗したことに加え、高採算案件があったことから、営業利益14億89百万円（前年同期比235.4%増）、経常利益16億52百万円（前年同期比207.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、10億62百万円（前年同期比202.0%増）と大幅な増益となりました。

報告セグメントの工事分野及びセグメント別の状況につきましては、次のとおりであります。

報告セグメント	工事分野
[電気設備工事業]	(プラント工事業) 社会インフラ工事、産業システム工事、発電設備工事、送電工事 (内線・建築工事業) 内線工事、建築・土木工事、情報通信工事
[空調設備工事業]	産業プロセス空調設備工事、一般空調・衛生設備工事
[その他]	物品販売及び補修・修理等

[電気設備工事業]

受注高は181億円（前年同期比4.8%減）、売上高は130億円（前年同期比2.3%減）、営業利益は5億86百万円（前年同期比147.4%増）となりました。

受注高は前年同期に国内の半導体分野及び海外のデータセンタの大型案件があったことなどから前年同期を下回りました。売上高は前年同期並みに推移しました。営業損益は不採算案件の低減や再生可能エネルギー分野を中心にコストダウンが進捗したことなどから前年同期を上回りました。

[空調設備工事業]

受注高は55億円（前年同期比22.9%減）、売上高は68億円（前年同期比15.4%増）、営業利益は8億58百万円（前年同期比448.1%増）となりました。

受注高は民間設備投資案件の減少などにより前年同期を下回りました。売上高は半導体分野を中心に民間設備投資案件の工事進捗が堅調だったことなどから前年同期を上回りました。営業損益は売上高の増加及び高採算案件の影響などから前年同期を上回りました。

[その他]

受注高は5億円（前年同期比1.6%減）、売上高は2億円（前年同期比14.1%減）、営業利益は45百万円（前年同期比10.9%減）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ77億円減少し、732億円となりました。主な要因は受取手形、完成工事未収入金及び契約資産の減少(158億円)、預け金の増加(84億円)であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ71億円減少し、316億円となりました。主な要因は支払手形・工事未払金等の減少(37億円)、未払法人税等の減少(18億円)であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ5億円減少し、416億円となりました。主な要因は配当金の支払(17億円)、親会社株主に帰属する当期純利益(10億円)であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期の連結業績予想につきましては、2024年4月24日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	6,752	6,762
受取手形、完成工事未収入金及び契約資産	42,697	26,882
電子記録債権	3,077	2,643
未成工事支出金	1,719	1,986
材料貯蔵品	230	240
預け金	18,837	27,277
その他	1,590	1,461
貸倒引当金	△306	△287
流動資産合計	74,597	66,967
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,280	1,295
機械、運搬具及び工具器具備品	3,214	3,208
土地	462	462
リース資産	1,383	1,383
減価償却累計額	△3,742	△3,810
有形固定資産合計	2,599	2,539
無形固定資産		
ソフトウェア	391	360
その他	41	39
無形固定資産合計	432	399
投資その他の資産		
投資有価証券	306	284
長期貸付金	72	76
退職給付に係る資産	1,390	1,400
繰延税金資産	979	990
その他	631	641
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	3,379	3,390
固定資産合計	6,412	6,330
資産合計	81,009	73,297

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	24,977	21,244
短期借入金	75	68
未払法人税等	2,450	606
契約負債	2,732	3,605
完成工事補償引当金	17	17
工事損失引当金	1,080	805
その他	5,415	3,375
流動負債合計	36,750	29,723
固定負債		
繰延税金負債	3	3
退職給付に係る負債	785	766
リース債務	825	799
その他	472	396
固定負債合計	2,086	1,965
負債合計	38,837	31,688
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,970	1,970
資本剰余金	6,619	6,619
利益剰余金	31,817	31,171
自己株式	△31	△31
株主資本合計	40,375	39,729
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	79	76
為替換算調整勘定	229	343
退職給付に係る調整累計額	815	803
その他の包括利益累計額合計	1,124	1,223
非支配株主持分	672	656
純資産合計	42,172	41,609
負債純資産合計	81,009	73,297

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	19,554	20,109
売上原価	17,317	16,692
売上総利益	2,236	3,417
販売費及び一般管理費	1,792	1,927
営業利益	444	1,489
営業外収益		
受取利息	1	3
受取配当金	4	3
為替差益	109	145
その他	7	26
営業外収益合計	123	178
営業外費用		
支払利息	26	12
コミットメントフィー	3	2
その他	0	0
営業外費用合計	30	15
経常利益	537	1,652
税金等調整前四半期純利益	537	1,652
法人税等合計	203	595
四半期純利益	333	1,056
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△18	△6
親会社株主に帰属する四半期純利益	351	1,062

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	333	1,056
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22	△3
為替換算調整勘定	26	121
退職給付に係る調整額	△1	△11
その他の包括利益合計	46	106
四半期包括利益	380	1,163
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	373	1,162
非支配株主に係る四半期包括利益	6	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計
	電気設備 工事業	空調設備 工事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,308	5,905	19,214	339	19,554
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	13,308	5,905	19,214	339	19,554
セグメント 利益又は損失(△)	237	156	393	50	444

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品販売及び補修・修理等のサービス部門を含んでおります。

2. セグメント資産については、経営資源の配分の決定及び業績の評価に使用していないため、記載していません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計
	電気設備 工事業	空調設備 工事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,002	6,815	19,818	291	20,109
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	13,002	6,815	19,818	291	20,109
セグメント 利益又は損失(△)	586	858	1,444	45	1,489

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品販売及び補修・修理等のサービス部門を含んでおります。

2. セグメント資産については、経営資源の配分の決定及び業績の評価に使用していないため、記載していません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。
なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)、のれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	112百万円	115百万円
のれんの償却額	2百万円	2百万円

4. 補足情報

(セグメント別受注高・売上高・受注残高)

① 受注高

区分		前第1四半期 連結累計期間		当第1四半期 連結累計期間		前年同期 増減
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)
電気設備工事業	プラント工事業	14,275	53.2	10,879	44.8	△3,396
	内線・建築工事業	4,789	17.8	7,275	30.0	2,485
	計	19,065	71.0	18,154	74.8	△910
空調設備工事業		7,223	26.9	5,568	22.9	△1,655
小 計		26,288	97.9	23,722	97.7	△2,565
その他の事業		564	2.1	554	2.3	△9
合 計 (うち海外)		26,852 (3,101)	100.0	24,277 (851)	100.0	△2,574 (△2,249)

② 売上高

区分		前第1四半期 連結累計期間		当第1四半期 連結累計期間		前年同期 増減
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)
電気設備工事業	プラント工事業	7,679	39.3	8,838	43.9	1,158
	内線・建築工事業	5,629	28.8	4,164	20.7	△1,464
	計	13,308	68.1	13,002	64.7	△306
空調設備工事業		5,905	30.2	6,815	33.9	909
小 計		19,214	98.3	19,818	98.6	603
その他の事業		339	1.7	291	1.4	△48
合 計 (うち海外)		19,554 (1,966)	100.0	20,109 (861)	100.0	555 (△1,105)

③ 受注残高

区分		前第1四半期 連結累計期間		当第1四半期 連結累計期間		前年同期 増減
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)
電気設備工事業	プラント工事業	37,989	51.5	40,304	54.2	2,314
	内線・建築工事業	14,244	19.3	19,036	25.6	4,791
	計	52,234	70.9	59,341	79.8	7,106
空調設備工事業		21,182	28.7	14,752	19.8	△6,429
小 計		73,416	99.6	74,094	99.6	677
その他の事業		283	0.4	280	0.4	△3
合 計 (うち海外)		73,700 (5,357)	100.0	74,374 (2,698)	100.0	674 (△2,659)